

# クリーンウッド法に基づく 木材調達にあたっての合法性確認の実態把握アンケート

**記入上の注意:**

- (1) アンケート票の回答欄に直接記入ください。
- (2) 回答に当たっては、特段の指定のない限り 2019 年 3 月末の状況にてお願いいたします。
- (3) アンケートの回答には、オンラインまたは電子ファイルを利用することも可能です。以下の URL から入力/ダウンロードください。オンライン回答以外の場合は、回答されたファイルを下記の返信先にメール添付にてお送りください。

[https://fairwood.jp/news/pr\\_ev/2019/190718\\_pr\\_questionnaire.html](https://fairwood.jp/news/pr_ev/2019/190718_pr_questionnaire.html)

返信先: 地球・人間環境フォーラム CW 法に基づく木材調達合法性確認実態アンケート係

Eメール: [contact\\_fw@fairwood.jp](mailto:contact_fw@fairwood.jp) TEL: 03-5825-9735 FAX: 03-5825-9737

〒111-0051 東京都台東区蔵前 3-17-3-8F

**お問い合わせ:**

(一財)地球・人間環境フォーラム(坂本、飯沼) TEL: 03-5825-9735

国際環境 NGO FoE Japan(三柴、佐々木) TEL: 03-6909-5983

※個別の企業名、事業所名、担当部局名、担当者名等が特定される情報は一切公表いたしません。

※ご記入いただいた個人情報はフェアウッド・パートナーズ事業以外には使用いたしません。

## 貴社・事業所の概要

1) 貴社・事業所名	
2) 所在地(住所)	〒
3) 従業員数 ※派遣や臨時も含む	<input type="checkbox"/> 10 人以下、 <input type="checkbox"/> 11-20 人、 <input type="checkbox"/> 21-50 人、 <input type="checkbox"/> 51-100 人、 <input type="checkbox"/> 101-300 人、 <input type="checkbox"/> 301-1,000 人、 <input type="checkbox"/> 1,001-10,000 人、 <input type="checkbox"/> 10,001 人以上
4) 資本金	万円
5) 売上高(実績)	百万円(      年      月決算)
6) 回答者の連絡先	所属部署:
	氏名:
	住所: TEL: FAX:
	E-mail:

1. クリーンウッド法に基づく登録事業者としての合法性確認措置の体制等

【問 1-1】クリーンウッド法に基づき登録した事業を教えてください。第一種木材関連事業として、あてはまる番号全てにチェックしてください。

1	<input type="checkbox"/>	原木の輸入
2	<input type="checkbox"/>	木材製品の輸入( <input type="checkbox"/> 製材、 <input type="checkbox"/> 合単板、 <input type="checkbox"/> 集成材、 <input type="checkbox"/> チップ、 <input type="checkbox"/> 家具、 <input type="checkbox"/> 紙・パルプ、 <input type="checkbox"/> その他 )
3	<input type="checkbox"/>	(原木を直接譲り受けて)木材製品等の製造・加工・販売・輸出等( <input type="checkbox"/> 製材、 <input type="checkbox"/> 合単板、 <input type="checkbox"/> 集成材、 <input type="checkbox"/> チップ、 <input type="checkbox"/> 家具、 <input type="checkbox"/> 紙・パルプ、 <input type="checkbox"/> その他 )
4	<input type="checkbox"/>	原木の販売
5	<input type="checkbox"/>	その他(具体的に記述 )

【問 1-2】クリーンウッド法に基づく事業者登録にあたって、合法性確認の措置を行う責任部署・と責任者の役職を教えてください。 あてはまる番号1つにチェックしてください。

1	<input type="checkbox"/>	環境・CSRに関する部署とその部署の責任者(取締役以上)
2	<input type="checkbox"/>	入荷・調達に関する部署とその部署の責任者(取締役以上)
3	<input type="checkbox"/>	その他の部署とその部署の責任者(取締役以上)(部署名: )
4	<input type="checkbox"/>	環境・CSRに関する部署とその部署の責任者(取締役未満)
5	<input type="checkbox"/>	入荷・調達に関する部署とその部署の責任者(取締役未満)
6	<input type="checkbox"/>	その他の部署とその部署の責任者(取締役未満)(部署名: )

【問 1-3】木材・木材製品の合法性や持続可能性に関する調達・購入方針や行動規範を定めていますか？ あてはまる番号1つにチェックしてください。

1	<input type="checkbox"/>	特に定めていない
2	<input type="checkbox"/>	策定しているが、社外に公開はしていない
3	<input type="checkbox"/>	策定しており、社外に公開もしている →公開している場合、文書の添付または URL を記入ください (URL: )

2. クリーンウッド法に基づく登録事業者としての合法性確認措置

【問 2-1】貴社・事業所が、クリーンウッド法に基づく登録事業において採用している合法性確認措置は、具体的にはどのようなものですか？ あてはまる番号全てにチェックしてください。

(1) 木材等の合法性に関わる基本情報の入手		
1	<input type="checkbox"/>	木材・木材製品の原材料となっている樹種情報の入手
2	<input type="checkbox"/>	原材料となっている樹木が伐採された国・地域(伐採地)情報の入手
3	<input type="checkbox"/>	重量、面積、体積又は数量の確認
4	<input type="checkbox"/>	原材料となっている樹木の所有者又は日本に木材等を輸出する調達先(サプライヤー)の名称や所在地の確認
5	<input type="checkbox"/>	原材料となっている樹木が、伐採地の法令に適合して伐採されたことを証明する書類の入手
(2) 木材等の合法性確認を巡るリスクに関わる情報等の入手や確認		
6	<input type="checkbox"/>	国が提供する情報(クリーンウッドナビ等)や調達先(サプライヤー)との過去の取引実績等を踏まえ合法性を確認
7	<input type="checkbox"/>	調達先(サプライヤー)以外の第三者(NGOを含む)からの追加情報として、 樹種の合法性等に関するリスク情報を入手・確認する
8	<input type="checkbox"/>	伐採地の合法性等に関するリスク情報を入手・確認する
9	<input type="checkbox"/>	調達先の信頼性やリスクに関する情報を入手・確認する
10	<input type="checkbox"/>	流通経路のリスクに関する情報を入手・確認する
11	<input type="checkbox"/>	7~10 以外の情報を入手・確認する(具体的に記述:  )
12	<input type="checkbox"/>	入手した書類等によって証明される法令の範囲について確認する
13	<input type="checkbox"/>	入手した証明書等の書類の信頼性について確認する
14	<input type="checkbox"/>	調達先(サプライヤー)について、森林認証の取得状況やトレーサビリティシステムの導入状況など、合法性を担保するために必要なシステムの有無について確認
15	<input type="checkbox"/>	現地訪問を行って確認する
16	<input type="checkbox"/>	森林認証材を調達する
17	<input type="checkbox"/>	その他の方法(具体的に記述:  )

【問 2-2】過去 1 年間に貴社・事業者が調達・購入した木材・木材製品について、クリーンウッド法の登録に基づいて合法性確認したもの／確認に至らなかったものの割合を教えてください。

(1) 取扱っている木材・木材製品全体における割合

下記の割合は、重量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している(いずれかを選択)

合法性確認したもの(割合)	%・ <input type="checkbox"/> 不明
合法性確認に至らなかったもの(割合)	%・ <input type="checkbox"/> 不明

(2)木材・木材製品ごとの割合

取扱量または取扱金額の多い順に5つまでを記入してください。

下記の割合は、重量・体積・数量ベース、金額ベースで記入している(いずれかを選択)

木材・木材製品等の種類※	合法性確認したもの(割合)	合法性確認に至らなかったもの(割合)
1.	%・ <input type="checkbox"/> 不明	%・ <input type="checkbox"/> 不明
2.	%・ <input type="checkbox"/> 不明	%・ <input type="checkbox"/> 不明
3.	%・ <input type="checkbox"/> 不明	%・ <input type="checkbox"/> 不明
4.	%・ <input type="checkbox"/> 不明	%・ <input type="checkbox"/> 不明
5.	%・ <input type="checkbox"/> 不明	%・ <input type="checkbox"/> 不明

※:「木材・木材製品等の種類」の分類は例えば以下のような例があります。ただし、以下はあくまでも例ですので、貴社の業務内容に合わせる形で分類いただいて構いません。

(1)木材:①丸太、②-1ひき板、②-2角材、③-1単板、③-2突き板、④-1合板、④-2単板積層材、④-3集成材、⑤-1木質ペレット、⑤-2チップ、⑤-3小片

(2)家具、紙等の物品:①家具、②紙・パルプ、③フローリング、④木質系セメント板、⑤サイディングボード

【問2-3】問2-2の回答にあげていただいた合法性確認に至らなかったものの、伐採地と樹種を教えてください。いくつでも挙げていただいて構いません。

伐採地	
樹種	

【問2-4】貴社・事業所がクリーンウッド法の登録事業者として合法性等の確認をする際に感じておられる課題・問題点として、あてはまる番号全てにチェックしてください。その他を選択した方は、具体的にご記入ください。

1	<input type="checkbox"/>	書類によって合法性が確認できる木材・木材製品の供給量が十分でない
2	<input type="checkbox"/>	認証された木材・木材製品の供給量が十分でない
3	<input type="checkbox"/>	入手した合法性証明書の解読が難しい
4	<input type="checkbox"/>	合法性証明等の書類を請求することに手間や時間がかかる
5	<input type="checkbox"/>	合法性確認について調達先(サプライヤー)の理解・協力を得るのが難しい
6	<input type="checkbox"/>	樹種や伐採地、流通経路や調達先(サプライヤー)に関するリスク情報を入手することが難しい
7	<input type="checkbox"/>	証明等の書類の信頼性等の判断に使うことのできる情報が不足している
8	<input type="checkbox"/>	合法性確認された木材・木材製品の需要が少ない(要望がない)
9	<input type="checkbox"/>	合法性確認された木材・木材製品を出荷しても収益上のメリットがない
10	<input type="checkbox"/>	その他(具体的に記述: )

### 3. 日本政府や環境団体への要望

【問 3-1】クリーンウッド法に基づく登録事業者として合法性確認を進めるにあたって、日本政府に求めたい具体的な措置として、当てはまる番号全てにチェックしてください。回答者のご意見で結構です。

1	<input type="checkbox"/>	消費者への、「合法木材・木材製品」やクリーンウッド法の意義や内容の普及啓発
2	<input type="checkbox"/>	木材関連事業者への、クリーンウッド法の詳細に関する情報提供・相談の受付
3	<input type="checkbox"/>	木材・木材製品の合法性を確認できるデータベースの整備・提供
4	<input type="checkbox"/>	登録木材関連事業者を確認できるデータベースの整備・提供
5	<input type="checkbox"/>	登録木材関連事業者の優良な取組の公表
6	<input type="checkbox"/>	合法性確認や証明にかかるコストへの補助制度
7	<input type="checkbox"/>	合法木材・木材製品や登録木材関連事業者への税制上の優遇措置
8	<input type="checkbox"/>	登録木材関連事業者への建築に関する規制の緩和措置
9	<input type="checkbox"/>	日本国内の木材関連事業者に対する報告徴収、立入検査
10	<input type="checkbox"/>	生産地・生産国における合法証明制度やその信頼性に関する情報収集・公開 具体的な生産地・生産国( )
11	<input type="checkbox"/>	生産国における合法性証明制度の整備や、その信頼性向上に関する国際協力・交渉 具体的な生産国( )
12	<input type="checkbox"/>	その他の措置( )

【問 3-2】フェアウッド・パートナーズでは、「クリーンウッド法に対応する木材デューデリジェンスのための実践情報」(ウェブ公開情報)や違法伐採関連のセミナー開催などの活動を展開しています。当方の活動に関するご要望やご提案などがありましたら自由にご記入ください。

お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。